

介護職員等処遇改善加算にかかる情報公開（職場環境要件）

該当事業所：まどか苑

加算の取得状況

当法人の各事業所における加算の取得状況につきましては、以下のサービスにより公開しております。

介護サービス情報公表システム <https://www.kaigohokensaku.mhlw.go.jp/33/index.php>

処遇改善に関する具体的な取り組み内容

賃金以外の処遇改善に関して、以下の取り組みを行っています。

職場環境改善の取組

医療法人は、次のような職場環境改善に努める。

- (1)業務負担軽減(ICT 活用、業務分担の見直し等)
- (2)研修機会の確保
- (3)相談体制・ハラスメント防止体制の整備
- (4)その他、職員が安心して働き続けられる環境

入職促進

- ・他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）を行っています。
- ・職場体験の受入れや地域事業への参加や主催等による職業魅力度向上の取り組みの実施を行っています。

資質の向上

- ・働きながら介護福祉士を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとするものに対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等を行っています。
- ・上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保を設けています。

雇立支援・多様な働き方の促進

- ・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備を行っています。
- ・有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標（付与日数のうち 70%以上を取得）を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っています。

健康管理

- 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等管理対策の実施
- 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備

業務改善の取り組み

- 現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施しています。
- 5S活動（業務管理の手法の一つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っています。
- 介護ロボット(見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等)又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資する ICT 機器(ビジネスチャットツール含む)の導入

やりがい・働きがいの醸成

- ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善を行っています。
- ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会を設けています。